

京成タウンバスの EV バス導入を支援

関連するマテリアリティ



地球環境に対する
真摯な取り組み



最適な“移動”の提供による
社会への貢献

三菱オートリース株式会社は、京成タウンバス株式会社が導入する電気バス（EVバス）の導入を支援しました。

■ EVバス導入の背景

京成タウンバスでは、政府が掲げる「2050年カーボンニュートラル」の達成、脱炭素社会の実現に向けて、環境に配慮したバスの導入を進めており、今般、「環境にやさしいバス」をテーマにEVバスの導入に至りました。

EVバスの導入は、地域におけるCO₂排出量の削減や、住民の皆様への静かで快適な乗車環境の提供という社会的課題の解決に貢献するものです。

三菱オートリースは、お客様のEV導入支援を通じて、脱炭素社会に貢献する取り組みを推進してまいります。

■ EVバス出発式の様子（2025年1月24日 京成タウンバス奥戸営業所車庫にて）



▲導入車両（BYD製 大型電気バス「K8」）



▲テープカット



▲試走



▲充電器接続